

成長型中小中堅企業育成フォーラム設立記念

シンポジウム・レセプションのご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てにあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、産官学の有志が集い「成長型中小中堅企業育成フォーラム」を発足いたしました。

このネットワークは、中小中堅企業の活性化および競争力の強化と高成長中小企業の輩出を、財務・法務・行政等の多方面の専門家チームで支援するための組織です。事業戦略、事業再編、事業承継等の分野の専門的助言・支援サービスは、中小中堅企業向けマーケットにおいて質量ともにニーズと供給のミスマッチが目立ち、空白地帯といっても過言ではありません。このスモール／ミドル・マーケットを効果的に機能させることが、日本経済・地域経済の今後を左右する喫緊の課題であるとの認識から、今般の設立とあいなりました。

当育成フォーラムでは、当該マーケットのニーズと供給を合致させる架け橋として、中立的な立場の運営委員会が中小中堅各社の抱える課題を分析し、最適の専門家チームを都度構成することによって、真に有効な育成支援を機動的に供給することを目指しております。

つきましては、当育成フォーラム発足のご挨拶と活動のご紹介を兼ね、シンポジウムを開催いたしますので、ここに謹んでご案内申し上げます。

また、シンポジウム終了後、情報交換の場としてレセプションを催します。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

平成21年2月吉日

成長型中小中堅企業育成フォーラム
運営委員会 委員長 忽那 憲治

記

1. 日程 2月25日(水) 午後4時～7時30分 (受付開始：午後3時30分)

【シンポジウム 午後4時～6時】

- 基調講演：神戸大学大学院経営学研究科 教授 忽那 憲治
テーマ『成長型中小中堅企業育成フォーラムの設立』
- パネルディスカッション：司会(忽那 憲治)、パネラー(別添1)
テーマ『高成長中小中堅企業の輩出のために何が欠けているのか』

【レセプション 午後6時～7時30分 (カクテル・パーティー形式)】

2. 場所 如水会館 2階 スターホール (別添2)の地図をご参照ください。
東京都千代田区一ツ橋 2-1-1 TEL 03(3261)1101(代)

3. 会費 シンポジウム、レセプションとも無料

※ 別添3のご出欠票を、2月13日(金)までに事務局宛ファックスにてご返送賜りますようお願い申し上げます。

以上

(別添1) パネルディスカッション出席予定者略歴

【司会】

忽那 憲治

神戸大学大学院経営学研究科 教授

1989年大阪市立大学商学部卒業。1994年大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程修了 博士(商学)。

財団法人日本証券経済研究所研究員、大阪市立大学経済研究所講師、助教授、神戸大学大学院経営学研究科助教授を経て、現職。専門は中小企業金融とベンチャーファイナンスの国際比較研究。

近著に、忽那憲治、長谷川博和、山本一彦共編著『ベンチャーキャピタルハンドブック』(中央経済社)や、忽那憲治著『IPO市場の価格形成』(中央経済社)がある。Journal of Finance, Journal of Financial Economics, Review of Financial Studies等の海外の査読ジャーナルにも論文多数。

日本ベンチャー学会や証券経済学会の理事の他、経済産業研究所、中小企業基盤整備機構、日本証券業協会等において、中小企業やベンチャー企業の活性化に関する委員を務める。

【パネラー】

宮鍋 健樹

株式会社アルテル 代表取締役

1987年早稲田大学社会科学部卒業。

野村證券で営業および中堅企業向け公開支援営業に従事。1995年阪神淡路大震災を機に退社し、約1年間アメリカを放浪。

1996年米国ハワイ州のJAITS(日米経営科学研究所)へ留学。帰国後、富士通ベンチャーのトリワークスでPCアプリケーション販売と日中間の財務管理の責任者を勤める。

その後ニューヨーク投資銀行のMorgen, Evan & Co. Ltd.のバイスバイスプレジデントとして日米欧の中堅企業アライアンスを担当し、2000年アルテルへ入社、代表取締役就任。VoIP、無線(PHS)技術を核に、国内、中国、カナダでの事業のグローバル化を推進中。

笹井 英孝

オムロン コーリン株式会社 代表取締役社長

1991年東京大学法学部卒業。コロンビア大学経営大学院修士課程修了(MBA)。

株式会社住友銀行(現三井住友銀行)にて法人営業に従事した後、1995年ベインアンドカンパニー・ジャパン入社。同社の東京・サンフランシスコ・アトランタ等の事務所にて、外資系企業、日本企業のM&A戦略、事業再編・再生戦略策定プロジェクト等に従事。その後日本HPにて法人向けPC・サーバ営業の責任者を経て、民事再生企業であるコーリンメディカルテクノロジー(現オムロンコーリン)の再生に参画。その後代表取締役就任。

山本 一彦

株式会社クラシック・キャピタル・コーポレーション 代表取締役

1988年一橋大学商学部経営学科卒業。

住友電気工業株式会社、株式会社野村総合研究所（企業財務調査室）を経て、ベンチャー企業などで財務、経営戦略の責任者を経験。1998年より、創業期専門のベンチャーキャピタリストとしてベンチャー企業の投資育成に取り組む一方、企業金融の専門家として大手金融機関などに対し、M&A・マーケティング戦略などのコンサルティングを提供。

訳書にリチャード・L・スミス、ジャネット・K・スミス著『アントレプレナー・ファイナンスーベンチャー企業の価値評価とディール・ストラクチャー』（中央経済社）、忽那憲治、長谷川博和、山本一彦共編著『ベンチャーキャピタルハンドブック』（中央経済社）がある。

森 時彦

株式会社リバーサイド・パートナーズ 代表パートナー（共同代表）

大阪大学大学院基礎工学研究科後期博士課程修了 博士（工学）。マサチューセッツ工科大学（MIT）修士課程修了（MBA）。

神戸製鋼所での技術開発・事業開発・プロジェクトマネジメントを経て、GE（ゼネラル・エレクトリック）に勤務、日本GE役員、プラスチック事業部門にて、プロダクトマネジメント、製品開発、グローバル・マーケティングでリーダー職を歴任。

その後テラグイン（日本法人）代表取締役を経て、株式会社チェンジ・マネジメント・コンサルティング設立。2007年7月に中堅企業の成長促進・事業承継に重点を置いた投資アドバイザー会社、(株)リバーサイド・パートナーズの代表パートナーに就任、現在に至る。

川崎 清隆

弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士

1989年東京大学法学部卒業。1991年最高裁判所司法研修所修了。1995年米国コーネル大学ロースクール（LL.M.）修了。

1991年御堂筋法律事務所入所。1995年Davis Wright Tremaine法律事務所（米国シアトル市）勤務（～1996年）、2006年株式会社ワールド社外取締役（現任）、2008年株式会社格付投資情報センター（R&I）サーベイランス会議委員（現任）。

企業法務全般について幅広い法務サービスを提供し、企業の経営判断を総合的にサポートする。会社法、コーポレート・ガバナンス、M&A、金融取引（資産流動化を含む）、これら分野に関する訴訟、国際取引法等に詳しい。

星島 郁洋

経済産業省中小企業庁金融課 課長補佐

2001年京都大学法学部卒業。2007年クレアumont大学院大学ドラッカースクール卒業（MBA）。

2001年経済産業省入省。通商機構部（調査係長）、原子力・安全保安院企画調整課（総括係長）、米国留学を経て、2007年5月より現職。

入省後、WTOドーハ・ラウンドの立ち上げをはじめとするAPEC、OECD等の国際交渉の現場を経験した後、原子力安全及び産業保安を所管する組織においてマネジメントの職務に従事。2005年夏から米国へ留学し、ドラッカーの理念に基づいたリーダーシップ教育を受けるとともに、1年間在外研究で滞米中であつた忽那教授からアントレプレナー・ファイナンスについて集中指導を受ける。2007年5月の帰国後、中小企業庁金融課課長補佐（法令、政策企画担当）。

(別添3) FAX 03-3562-0170 事務局行き

「成長型中小中堅企業育成フォーラム」設立記念

シンポジウム・レセプション出欠確認票

1. シンポジウム (午後4時～6時 受付開始:午後3時30分)

ご出席 *いずれかを○で囲んでください。

ご欠席

2. レセプション (午後6時～7時30分)

ご出席 *いずれかを○で囲んでください。

ご欠席

ご芳名

貴社名

ご所属

お電話 ()

※ 誠に恐縮ながら、2月13日(金)までにご出欠をお知らせくださいますようお願い申し上げます。